

目標: 英語を用いて積極的にお互いの意見を交換して相互理解、及び異文化理解を深めようとする態度を養う。

期	月	週	単元	小単元・項目	時数	主な目標	重要	学習ポイント	指導形態・準備物	評価方法	他との関連								
前期	4	1	PG1	1年生の復習、教室英語辞書を読んでみよう。	3	・英和辞典の使い方に慣れる。	①③④	・積極的に会話しよう。 ・主な品詞を再確認しよう。	一斉授業 グループワーク ペアワーク	中間テスト 期末テスト 小テスト 提出物(ノート) (ワーク) (プリント) 発表 授業態度 言語活動 音読	1年生 一般動詞過去形 be動詞現在形(いる、ある) 1年生 現在進行形 1年生 助動詞can								
		2		1. 春休みにしたことについていえるようにしよう。	12	・一般動詞+ed(規則変化動詞)の復習 ・一般動詞の不規則変化を覚えること。 ・Did you ?の疑問文とその応答ができる。 ・be動詞(is,am,are)の過去形を理解し、簡単な過去表現ができる。 ・be動詞過去形疑問文とその応答ができる。 ・過去進行形を理解し、過去のある時点に何をしていたかと言えるようになる。	①②③	・不規則変化動詞を覚えること。 ・Do,Doesの代わりにDidを用い、応答にもdidを用いること。 ・be動詞の過去形(was,were)は「～にいた、あった」「～でした」の意味。 ・was,wereを文頭に出すと疑問文になり、応答にもwas,wereを用いる。 ・「was,were+動詞ing」の形を覚える。											
		3		2. 過去の出来事について発表できるようにしよう。	12	1. 予定や計画について言えるようにしよう。	12	・初めて学ぶ未来時制の表現を理解し、簡単な未来表現ができる。 ・be going to/willの肯定文や疑問文が言える。 ・未来形助動詞を用い、「～するつもりだ」「～する予定だ」などの自己表現ができる。				①②③	・「be going to+動詞原形」を覚える。 ・be動詞を文頭に出すと疑問文になり、応答にもbe動詞を用いる。 ・助動詞willは、1年で習った助動詞canと同じように用いること。						
		4		3. 過去にしていたことについて伝えることができるようにしよう。										12	1. 天気の情報を読み、話してみよう。 前期中間テスト	12	・現在の天気や明日の天気予報が聞きとれたり、表現できる。	③	・be going to+動詞原形、助動詞willを復習しよう。
		5		過去のことを言える!															
	6	1. 義務や命令について言えるようにしよう。	10	・must ~の形を覚え、「～しなければならない」が表現できる。 ・have to ~の形を覚え、「～しなければならない」が表現できる。 ・don't have to ~の形を覚え、「～する必要がない」が表現できる。 ・接続詞thatの用法を理解し、「私は～だと思えます」と意見を言える。	①②③	・助動詞のあとには原形になる。 ・「have(has) to + 動詞原形」この場合のhaveは「持つ」の意味ではない。 ・must notとの違いを区別しよう。 ・I think(私は思う)ともう一つの文をthatでつなぐ。	2年生 has to ~ 2年生 must												
	7	14	PG4	1. 誘う・依頼する・約束する表現を理解しよう。	4	・Shall we ~? Will you ~?を使い表現できる。 ・相手の発言内容について質問する ・相づち、自分の意見感想を言うことができる。	①③	・表現を使って積極的に会話しよう。				1年生 Let's ~							
		15		2. 対話をつなげて表現しよう。	6	・対話の多い物語の内容を理解する。 ・習った単語や文型の意味が理解できる。		・重要な単語、基本文を覚えよう。											
		16		星新一「新発明のマグラ」															
	後期	8	17	PG5	1. 人やものの存在について言えるようにしよう。	12	・There is, There are を用いて「～がある」「～がいる」の表現ができる。 ・接続詞whenの用法を理解し、「～する(した)とき…だ」と表現できる。 ・If ~, …「もし～ならば…」を理解し表現できる。	①②④				・There is (1つのもの、人) ・There are (2つ以上のもの、人) ・1年(疑問詞)whenの用法と混同しないこと。 ・If ~, …は条件を表し、文をつなぐ。	It is on the ~ との区別						
			18		2. いつ何をしたのか言えるようにしよう。														
			19		3. 条件の内容を言えるようにしよう。														
			20																
			21		PU 買い物や注文が出来るようにしよう。 期末テスト									2	May I help you? Which size? would you like? などの表現に慣れよう。		・決まった表現が使えるようになろう。		
10		22	PG6	1. 何をしたいのか言えるようにしよう。	12	・不定詞の3用法を理解し、使えるようになる。 ①名詞用法「～すること」 ②副詞用法「～するために」 ③形容詞用法「～するための」	②④	・不定詞とは「to + 動詞原形」のこと。 ①I went to the library to read books. (読むために行った) ②I want to read books. (本を読むこと) ③This is the room to read books. (本を読むための部屋)	2年生 動名詞										
		23		2. 行動の目的を言えるようにしよう。															
		24		3. 何をするための物を持っているか言えるようにしよう。															
11		25	PG7	1. ALTIに質問しよう。	1	Do you like ~?などを使って話そう。 メールの書き方を学ぼう		・動名詞とは動詞にingをつけて「～すること」と名詞化されたもののこと。 ・「動詞look+形容詞」で「～のように見える」の意味になる。look at ~ (～を見る)と混同しないこと。 ・「give+だれに+なにを」の語順を覚える。	中間テスト 学年末テスト 小テスト 提出物(ノート) (ワーク) (プリント) 発表 授業態度 言語活動 音読										
		26		2. メールを英語で書こう。															
	27	1. 動作について言えるようにしよう。		12						・「finish+ 動名詞」を理解し、「～すること」を終えるが表現できる。 ・「彼は幸せそうに見える」など、どのように見えるかを表現できる。 ・二つの目的語を必要とする動詞giveを理解し、簡単な表現ができる。	②③	・動名詞とは動詞にingをつけて「～すること」と名詞化されたもののこと。 ・「動詞look+形容詞」で「～のように見える」の意味になる。look at ~ (～を見る)と混同しないこと。 ・「give+だれに+なにを」の語順を覚える。							
	28	1. 道案内の会話を理解しよう。		1						Could you ~? How long will it take?	③	・道案内によく使われる表現に慣れよう。							
	29	2. 説明文からグラフを読み取る		2						(復習) 自学用応用・発展教材									
12	30	PG8	1. スピーチ原稿の組み立てを知ろう。	3	グラフや挿絵を見て説明文を読む。		・辞書を使って自分で英文を書く。	1年生 Can you ~?											
	31		2. 自分のスピーチ原稿を書こう。																
	32		後期中間テスト						1	不定詞/動名詞/look, becom+形容詞	②③④	・I'm sure that ~.で確信があることについて述べる。							
	33		1. 英語のしぐみを復習しよう。						5	阪神淡路大震災を振り返ろう。									
	34		2. 何になったか言えるようにしよう。																
1	35	PG9	1. 比較して程度が異なることを言えるようにしよう。	12	・二つを比較して「AはBより～だ」の表現ができる。 ・三つ以上を比較して「Aが一番～だ」の表現ができる。 ・二つを比較して「AはBと同じくらい～だ」の表現ができる。	③④	・「形容詞er」が「より～」の比較表現になること。 ・「the 形容詞est」が「一番～」という最上級表現になること。 ・as ~ as を用いて同等の表現をする。	1年生 形容詞 2年生 比較級・最上級											
	36		2. 比較して最も程度が高いことを言えるようにしよう。																
	37		3. 比較して同程度であることが言えるようにしよう。																
	38		1. 2つの物を比べる別の言い方ができるようにしよう。						11	・長い形容詞の比較級、最上級について理解し、運用できる。 ・「AよりBが好きだ」「Aが一番好きだ」が表現できる。 ・…than any other ~「他のどんな～より…」を理解しよう。	②③④	・長い形容詞については「more 形容詞」「the most 形容詞」とすること。 ・「like A better than B」「like A the best」を覚えること。 ・…than any other ~「他のどんな～より…」を使い程度についてわかりやすく説明する。							
	39		2. 比較して程度の大小や最高程度であることが言えるようにしよう。																
	40		3. 動作や状態の程度を比べることができるようにしよう。																
	41		1. 賛成意見と反対意見を読む										8	・受動態 be + 過去分詞 + (by) ~の現在形・過去形を使って表現できる。		・「～される」という表現に慣れよう。 ・重要な単語、基本文を覚えよう。			
42	2. 賛成・反対意見を書いて発表																		
3	43	PG12	1. 賛成意見と反対意見を書いて発表	4	①賛成・反対の理由を具体的にまとめる ②I agree. I disagree. I have three reasons	①②③④	・賛成や反対の理由を英語で書いてみよう。	2年生 過去形との区別											
	44		Her Dream Came True. 読み物を読んで内容を理解しよう。	6	(復習Reading) ・2年生の学習内容の復習をしよう。														
	計		44		140				①コミュニケーションへの関心・意欲・態度 ②表現の能力 ③理解の能力 ④言語、文化に対する知識・理解										